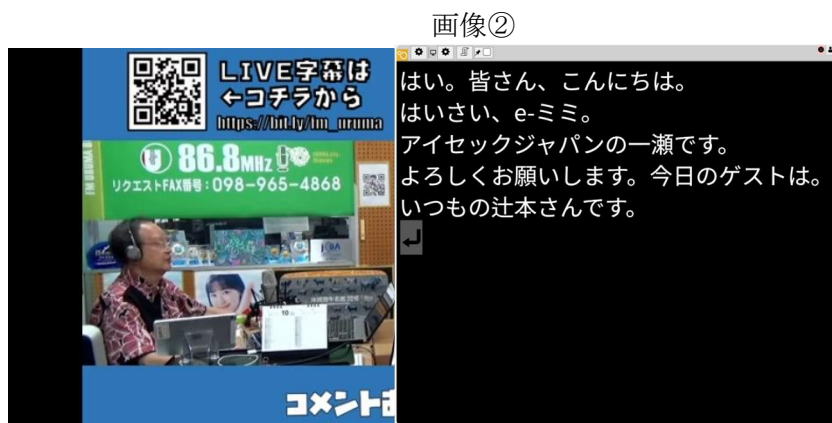


キャッチコピー: 声を文字にして世界へ

サービス名: e-ミミ電話、e-ミミラジオ

説明文: 聴覚障がい者向けライブ字幕配信サービスは議会、学校、テレビ放送で活用されてきましたが、その技術を電話やラジオに活かしたサービスとなります



■ 商品名: e-ミミ電話

■ 商品名: e-ミミラジオ

■ 画像の説明: 聴覚障がい者がライブ字幕を見ることで、電話ができたり、ラジオを聴く(見る)ことができるという、バリアフリーなサービスです。

沖縄県うるま市でIT企業を経営している株式会社アイセック・ジャパン(代表: 一瀬宗也)と申します。当店は聴覚障がい者や高齢者など聞こえに不自由を感じている方のQOL向上を目指して、ライブ字幕配信サービスe-ミミサービスを講演会・セミナー、学校の授業、議会などに展開してきました。また、聴覚障がい者向け字幕電話サービスにも参画しております。

この度は、**就労している聴覚障がい者向**の方を対象に『企業版字幕電話サービス(e-ミミ電話)』を、また、聴覚障がい者でも楽しんでいただける『ラジオ放送(e-ミミラジオ)』を11月より準備が整ったサービスから、新たに販売することになりました。

この商品(サービス)の特徴は高齢者や聴覚障がい者など聞こえに不自由のある

方が、電話ができたり、ラジオを聞いたりできるサービスです。

(以下、概略を5行～8行程度で説明)

- ① 聞こえに不自由を感じている人が相手の声が文字となって表示されることで電話が使えるようになう
- ② 国のサービスではカバーされていない企業の電話にライブ字幕を付けているところが先進的
- ③ e-ミミ電話では、オペレーターによる字幕と音声認識による字幕を選択することができる
- ④ e-ミミラジオは、聞こえに不自由を感じている人がライブの字幕を見ることで、ラジオ番組にも参加できるサービス
- ⑤ 災害などの緊急事態を伝割りにくい、聴覚障がい者にもライブの字幕を見ることで対応が可能となる
- ⑥ e-ミミラジオは、リスラジを通じて、沖縄市だけではなく、沖縄県内、日本全国、海外でも聞いたり字幕を見たりできるサービスです

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しくお願いします。

1.【顧客ターゲット】 「高齢者や聴覚に障害をお持ちで、聞こえに不自由を感じている方」

詳細⇒ 全国の障害者手帳をお持ちの聴覚障がい者は、36 万人程度とされていますが、高齢化社会の進行に伴い、手帳を持っていなくても聞こえに何らかの不自由を感じている方が 1420 万人に上ると厚労省も発表しています。

2.【コンセプト】 「聞こえない」×「見れる」

詳細⇒ 聴覚障がい者の聞こえない不便さを解消することで、QOL の向上や就労の範囲の拡大を目指しております。

3.【強み】(WONDER) 「ライブの字幕 e-ミミサービスで培ったオペレーターの入力技術を生かしたサービス」

詳細⇒ 株式会社アイセック・ジャパンでは、ライブ字幕 e-ミミで、講演会やセミナー(2015 年国連防災世界会議ほか)、学校の授業(筑波技術大学、沖縄大学他)、議会(東京都千代田区議会、同港区議会、京都府議会、福井県議会など)の実績があり、入力の速さや正確性には定評があります。この技術を、聴覚障がい者が普段使えなくて不便を感じている電話やラジオ放送で活かしてい

ます。電話サービスについては、個人向けのサービスは国のサービスとして提供されていますが、就労した企業での利用が現在ではできていないのが現状です。また、ラジオ放送は聞こえないのでなじみが薄いですが、緊急時の放送などテレビが対応できないときもラジオ放送がカバーしているのが現状です。しかしながら、そういった緊急時対応も含めラジオになじみの少ない聴覚障がい者が多いので、それを変えていく一端になればと考えております。

4.【リリースのポイント3つ】

- ① 高齢者や聴覚障がい者など聞こえに不自由を感じている方向けサービス
- ② 電話やラジオなど音声が中心のサービスにライブ字幕を付与する
- ③ ライブ字幕には定評のあるアイセック・ジャパンが提供する

5.【この商品・サービスをはじめた理由】または【目標&夢】300文字程度
高齢者や聴覚障がい者など聞こえに不自由を感じている方の生活の質、豊かさが聞こえる方に少しでも近づけることができるように e-ミミサービスを展開してきた。今まで、聞こえないために使用が困難であった、電話やラジオ放送に新しいソリューションを提供することで、サービスの拡充を図りたい。
現在、e-ミミサービスに関しては、海外からも引き合いが増えてきているが、今後提供するサービスを海外にも広げ世界中の方に喜ばれるサービスとしたい。

<以下、参考資料>

■代表者の経歴



- ・1956年 4月
- ・名古屋大学理学部数学科卒
- ・日本アイ・ビー・エムで事業部長等歴任
- ・日本アイ・ビー・エム イーコミュニケーションズ 代表取締役
- ・2008 年沖縄県ベンチャー育成事業の採択を受け、株式会社アイセック・ジャパンを起業 代表取締役に就任（現職）
- ・2018 年合同会社シーコミュ（2025 年株式会社組織変更） 代表取締役（現職）
- ・2024 年沖縄県中小企業家同友会 副代表理事就任（現職）

■その他 （特許・表彰など）

- ・平成 25 年沖縄県福祉のまちづくり賞奨励賞
- ・平成 25 年沖縄県ワークライフバランス企業
- ・令和 3 年日本語検定東京書籍賞優秀賞
- ・令和 6 年高齢者雇用促進企業表彰
- ・令和 6 年公益財団法人日本速記協会功労賞
- ・令和 6 年人材育成企業認証
- ・令和 6 年沖縄県立沖縄ろう学校感謝状

■商品概要

商品名	e-ミミ電話、e-ミミラジオ
特徴	聴覚障がい者が普段使えなくて不便を感じている、電話やラジオのサービスにライブの字幕で使えるようにしたサービス
発売日	2025 年 11 月以降
販売先	企業・団体など

販売価格	電話：月額¥10,000～（税別）（内容により変動） ラジオ：月額¥10,000/15分～（税別）
------	--

＜資料に関してのお問合せ先＞

株式会社アイセック・ジャパン 広報担当：代表 一瀬（不在時粕谷）

電話：098-972-6888（携帯 090-8486-8344）FAX：098-987-5627

E-Mail：m.ichise@iscecj.co.jp

HP アドレス <https://www.iscecj.co.jp>

住所 〒904-2203

うるま市字川崎 468 番地 いちゅい具志川じんぶん館 1F